

桜にまつわるはなし

小説をはじめ、それぞれのかたちで桜に触れている
エッセイや歌、紀行や絵本などを集めました。

展示期間：4月末まで

タイトル	作者
『そして一本桜』	葛城 三千子
満開の桜並木も壮観ですが、「一本桜」も風情があるもの。 日本各地の古い桜を巡った記録がカラー写真と共に楽しめます。	
『サクラの絵本』	勝木 俊雄／編，森谷 明子／絵
『ひとり日和』	青山 七恵
『小説秒速5センチメートル』	新海 誠
『桜ほうさら』	宮部 みゆき
『深山の桜』	神家 正成
『また、桜の国で』	須賀 しのぶ
1 『左近の桜』 シリーズ 2 『咲くや、この花』 3 『さくら、うるわし』	長野 まゆみ
『さくらの丘で』	小路 幸也

『もものかんづめ』	さくら ももこ
「さくらさくらさくら」 (『風の組曲』)	俵 万智
『千年後の百人一首』	清川 あさみ, 最果 タヒ
『桜の樹の下には 瓦礫が埋まっている』	村上 龍
『おばけの花見』 人気絵本シリーズ	内田 麟太郎／作, 山本 孝／絵
『うさぎのくれたバレエシューズ』	安房 直子／文, 南塚 直子／絵
『桜守のはなし』	佐野 藤右衛門／作
『花見べんとう』 落語のおはなし	二宮 由紀子／作 あおき ひろえ／絵
「頭山」 (『5分で落語のよみきかせ』)	小佐田 定雄

貸出中の本もご予約ができます！

「これと同じ作者の本が読みたい…」
などのご要望にもお応えします！

気になるものがありましたら
お気軽にお声掛けください♪

